

平成29年第1回東近江市教育委員会（定例会）会議録

日 時 平成29年1月26日（木） 午後2時00分 開会

場 所 市役所 新館 315会議室

出席者	教育委員長	谷川 裕一	委員長職務代理者	辻 京子
	教育委員	賀川 昌明	教育委員	篠原 玲子
	教育長	市川 純代	教育部長	中谷 逸朗
	こども未来部長	黄地 正治	教育部次長	稲本 正行
	管理監（生涯学習担当）	清水 保	管理監（学校教育担当）	伊藤 晴朗
	管理監（国体担当）	石井 義伸	教育総務課長	大辻 利幸
	教育研究所	中野 正堂	生涯学習課長	大菅 昭彦
	歴史文化振興課長	上川 喜久	歴史文化振興課博物館担当課長	河合 菊男
	学校給食センター所長	辻 平	幼児施設課長	三上 俊昭
	幼児課長	坂田 耕	図書館長	松野 勝治
	事務局（教育総務係長）	青木 幸市		

以上21名

事務局 開会

委員長

皆様こんにちは。教育委員会定例会を開催させていただきましたところ、委員の皆様はじめ管理職の皆様には大変お忙しい中を出席いただきありがとうございます。本日は平成29年最初の定例会になります。皆様は新春を元気で迎えになられたことと思いますが、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、先週からの記録的な大雪の影響により、1月24日は幼稚園及び全小中学校で臨時休業の措置を取っていただきました。しかし、今回の大雪が溶けるまでには相当な時間がかかると予想され、日陰で凍っているところや圧雪した道路では交通安全には十分に注意をして行動をしていただきたいと思います。

1月1日には、元旦健康マラソンが開催され、晴天の中を多くの選手が市内を駆け抜け非常に盛り上がった大会となりました。1月8日には、成人式記念式典に出席しましたが、今年は今までの式典と趣向を変え、クレイ勇輝さんの講演、トーク、そして会場一体となった音楽コンサートが行われました。参加者全員で手が痛くなるほど拍手し、新成人には良い思い出になったと思います。今年も、様々な事業、行事の開催が予定されていますが、職員の皆様には、新たな気持ちで本市の教育に携わっていただきたいと思います。

「第12回定例会」の会議録の承認につきましては、大雪の影響で事前に資料の配布ができませんでしたので、後日確認、指摘をいただきまして賀川委員と辻委員に署名をお願いいたします。なお、今回の平成29年第1回定例会の会議録署名委員は篠原委員と賀川委員を

指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは次第に従いまして、「1 報告」をお願いします。最初に教育長から報告をお願いします。

## 教育長

皆さんこんにちは。委員の皆様には大変お忙しい中、また大雪のため道路状況が非常に悪い中を出席いただきありがとうございます。

年明けの元旦健康マラソンは大変良い天気でしたが、1月8日の成人式記念式典は11時頃から雨が降り始め、ドローンでの記念撮影と大凧飛揚が中止となりました。成人式に関する報告は後ほど担当からありますが、式典後の「新成人のつどい」でも様々な課題を残すこととなり、次年度の開催に向けて課題の検証をしていきたいと考えています。

1月5日の教育研究所研究発表大会にも、委員の皆様には出席いただきありがとうございます。発表大会には多くの職員の参加があり、今後の学習指導要領の改訂に生かすために、情報を共有していきたいと思っています。

本日の配布資料に「学校教育課だより」がありますが、新年号では、今年の1文字を選んでいきます。今年は『施』という文字を選びました。編の「方」と、傍の「人」の2文字を組み合わせて「旗」を表す象形の文字になります。漢語林の語源では、「うねりゆらぐ旗の様から、次第に及んでいく、ほどこすの意味」と書かれています。様々な施策や取組を行っていますが、一部の人だけではなく、対象となる全ての者に行き渡るような方法を考えて行動するという意味です。一部の者だけが関わる、一部の者だけが恩恵を受けるものではありません。今年度も残すところ3ヶ月となりましたが、各施策について確実に実行していきたいと考えています。施策の実施に際しては、その対象となる全てを意識しながら進めていく必要がありますし、教育委員会としての主体性・主導性が必要と考えますので、この『施』の文字を今年は選びました。

1月7日には、八日市文化芸術会館において「邨松雲外展」の開催セレモニーがありました。邨松画伯は湖東出身の画家で、絵画はもちろんですが書や歌も学んでおられます。毎年、本市ゆかりの芸術家を発掘し、その方の作品を選んで展覧会を開催していただいています。

1月14日には、市PTA大会を開催しました。毎日放送の石田英司さんに『子どもたちが就職する10年後の日本を考えたことがありますか』と題して講演をいただきました。事務的な仕事は、AIやロボットが行うことになり、機械に仕事を奪われる人が多く出るのではないかという話がありました。楽屋で石田さんに話を伺ったところ、人口知能「東ロボくん」を開発されている国立情報学研究所教授の新井紀子先生のこと話題になり、ロボットやAIには責任を取らせることはできないし、人のように情緒面の働く判断はできないので、いかに技術が発展しても無くならない職業があるとのことでした。その代表が弁護士であり、次に報道関係のコメンテーター、そして教師という職業であるとのことでした。現在、学習指導要領の改訂が進んでいますが、その中で「生きて働く知識・技能」「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等」、そして「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、人間性の涵養」が学力の3要素として示されています。3つ目の要素が、石田先生の話の根幹の部分に当てはまると思いましたので、今回の学校教育課だよりに記載いたしました。

1月19日には、全国都道府県対抗駅伝の出場選手への激励式を行いました。本市からは女子2名、男子2名が大会に出場しました。女子は滋賀学園高等学校3年生の2人、男子は滋

賀学園高等学校3年生で、大会では1区を走り4位でした。2区では船岡中学校の生徒が走り、一時1位になって2位でタスキを繋ぐという序盤は非常に好成績でした。本県の頑張りを全国に発信してくれたことに非常にうれしく思っています。4人の選手については、滋賀学園高校在籍の生徒はびわこ学院大学へ進学、船岡中学校の生徒は滋賀学園高校に進学し、陸上を続けていくと話してくれましたので大変心強く思いました。

1月21日には、「人権尊重を目指す女性のつどい」を開催し、教育研究所の中野所長に講演を行っていただきました。

1月26日には、平成29年度の特別支援学級の 신설・存続等について、県教委の学校支援課特別支援教育室の聴取がありました。本市からの新設・増級等の要望については、小学校の知的障害学級を3学級、自閉情緒学級を3学級、中学校の肢体不自由学級を1学級、知的障害学級を2学級、自閉情緒学級を3学級の全部で12学級の要望をしています。一方で卒業等による廃級は2学級のみで、実質的には10人の教師を新たに配置する必要があります。県教育委員会においても職員定数の増が非常に厳しい状況ですが、子どもたちの状況や就学指導委員会の専門家からの答申をしっかりと受け止めて、各学校で就学指導を進めた結果であることを説明し理解を得るよう努めています。また、通級指導教室につきましては、中学校には1教室もありませんので、聖徳中学校での設置を要望しています。小学校につきましては、湖東第二小学校の改修の際、既に通級指導教室用の教室配置と機材を整え、あとは人員の配置を待つだけという状況になっていますので、県教育委員会に強く要望しました。限られた定数の中で、市町にどのように配置されるかわかりませんが、必要な情報は確実に提供し、新設・存続等が実現できるように努力していきたいと思えます。

学校教育に関してですが、1月10日に各学校で3学期を始業しましたが、1月23日からの大寒波の影響により、24日は全小中学校で臨時休業としました。1月25日は、能登川北小学校と能登川西小学校の2校について、通学路の積雪が多いため臨時休業とし、山上小学校は始業時刻を1時間遅らせました。玉園中学校は終了時間を1・2年生は1時間半、3年生は30分早めて帰宅させる措置を取りました。能登川東小学校については、地域によって積雪量が異なっていたので、登校が困難な場合には学校を休むように連絡し、約3分の1の児童が休みました。今日は、地域住民の方々に除雪をお手伝いいただき、全ての学校が平常どおりの授業をしています。今後は平年並みの寒さに戻るとの予報ですが、このような状況になっても対応できるよう、危機管理の体制が必要であると改めて感じたところです。

人事主事の訪問につきましては、1月12日から23日まで行いました。1校につき、1時間から1時間半の時間で、各校長、県人事主事、市教育委員会の3者での話し合いを行いました。各校長からは、人事調書が提出されていますので、調書をもとに県の異動方針に基づき、具体的な調整を始めたところです。

校長会議、教頭会議では次のとおり話をしました。平成28年度の締めくくりと平成29年度の構想をしっかりと立てて欲しいということ、中堅教員及び管理職候補者の育成と、校内の研修、市や県・国の研修の積極的な活用をお願いしました。また、蒲生東小学校教頭の事件に関係し、不祥事防止、コンプライアンスの確立に向けて各学校の実情に合った実践的な研修の実施を再度お願いし、研修の実績報告を行うように指示しました。また、文部科学省の学校図書館ガイドラインに示されていることですが、校長は学校図書館の館長としての役割も担っているということで、校長のリーダーシップにより学校図書室の活用が推進され

ることも話しています。教頭には文部科学省の学習指導要領等の改善の方向性の概要をしっかりと確認しておくように指示しました。文部科学省からは多くの指針等が示されていますので、その動きをしっかりと把握し、国の動きに応じた施策を実施していく必要性を強く感じています。

委員長

ありがとうございました。ただいまの報告についてご意見ご質問はございませんか。

辻委員長職務  
代理者

今回の大雪で、児童生徒の通学が困難になりましたが、市や県が通学路の除雪を優先的に  
行うような仕組みはないのでしょうか。

教育長

通学路を最優先に除雪することにはなっていません。国道や県道は県が、市道については市の管理者が除雪を行います。あくまで交通量が多い幹線道路が優先されます。交通量が多い国道や県道は、通学路として適さないため、通学経路から除外している所もあります。幹線道路以下の道路や農道、住宅街の細かい道路も通学路としていますが、それらは各自治会にお願いしているのが現状です。

委員長

私の地区では、通学路の除雪は各自治会が除雪場所を決めて行っています。自治会内の道路は、通学路を優先して除雪するように自治会で決め、ボランティアでやっています。

教育長

合併前の永源寺町では、大雪に関する注意報が出た段階で、道路担当課から教育委員会に通学路の確認があり、優先的に除雪する体制が整っていました。しかし合併後は広大な市域をすべて除雪することは困難で、各自治体に協力をお願いしています。能登川北小学校も昨日、自治会、地元住民の方の協力で通学路の確保を行っていただきました。

委員長

他にご意見ご質問はありませんか。

各委員

— 意見・質問等なし —

委員長

質問がないようですので、続きまして教育部長から報告をお願いします。

教育部長

今回の除雪対策では、多くの課題が明らかになりましたが、現在課題と対応等について取りまとめを行っている状況です。また、大雪により給食の配送に影響が出ましたが、学校給食センター、教育委員会事務局、各学校の三者の連携により、大きな混乱もなく対応が行えました。今回の大雪の影響は様々な課題を残していますので、今後の対応については、今回の教訓を生かして検討していきたいと考えています。

今年も市体育協会主催の元旦マラソンで平成29年がスタートしました。委員長には開会式に出席いただきありがとうございました。天候にも恵まれ、大きな事故なく終了することができました。申し込み者数は1,352名で、当日参加者は1,257名の受付をしました。時間制限を超えたランナーについても、混乱の無いように臨機に対応できていたと考えています。

1月8日の成人式記念式典には、委員長はじめ委員の皆様に出席いただきました。今回は

記念式典に華を添えるべく、紅白歌合戦も出場し、人生の挫折も経験された元キマグレンのクレイ勇輝氏を招き、会場を話と歌で盛り上げていただきました。新企画のドローンでの新成人の記念写真撮影は雨のため残念ながら中止となりました。今後市の方針としては、記念式典に重点をおき、式典参加率を高めるために実行委員会で議論をしていく考えです。

1月15日に開催された全国都道府県対抗女子駅伝競走大会には、本市から滋賀学園高等学校の菅原彩乃選手、飯田優月選手が出場しました。飯田選手は蒲生地区出身で、両選手とも力走した結果、滋賀県は26位と健闘しました。また、1月22日の全国都道府県対抗男子駅伝競走大会では、滋賀学園高校から千葉直樹選手と船岡中学校から安原太陽選手が出場しました。1区の千葉選手は4位と好スタート切り、タスキを繋いだ2区の安原選手が2位まで順位を上げる大健闘となりましたが、最終の結果は全体の37位と残念ながら昨年の記録を上回ることができませんでした。両選手の頑張りは市民の皆さんに感動と刺激を与えてくれたと思います。今後も本市から素晴らしい選手が選ばれるよう、スポーツ環境の充実に努めていかなければならないと感じたところです。

## 委員長

ありがとうございました。続いて、こども未来部長から報告をお願いします。

## こども未来部長

今年は、幼稚園2園と保育園2園を閉園し、認定こども園4園と幼稚園1園を新たに開園します。市内の幼児施設の再編が大きく進む年となります。現在、整備工事を進めているところですが、4月の開園に向け不備なく円滑に新たな施設に移行できるよう努めているところです。3月には、各園で竣工式や閉園式を挙げる予定をしており、教育委員の皆様には出席をお願いします。

今回の大雪により、幼稚園と認定こども園の1号認定児については、1月24日を臨時休園としました。ただし、認定こども園の2号・3号認定児と保育園につきましては通常どおり保育しています。各園とも送迎車の受け入れのため、除雪作業に大変苦労しましたが、特に大規模化している認定こども園の駐車場については、職員の人力による作業ではとても無理でしたので、急遽、建設業者に除雪を依頼したところもあります。その他多くの園では、近隣の建設業者や地元住民の方にボランティアで除雪作業のお手伝いをいただき、大変感謝しています。日頃から地域との結びつきを大切にしたい園運営に努めなければならぬと改めて感じました。

平成29年度の幼稚園、認定こども園、保育所等への入園申し込みの状況につきましては11月の定例会でご報告いたしましたが、入園申し込みに対する調整作業をほぼ終了しました。概要は、幼稚園、認定こども園への1号認定の入園許可者数は、民間を含めて1,682名で、昨年より143名減少しています。申し込まれた全員に対して1月18日付けで入園許可書を発行しました。一方、保育園、認定こども園等への2号・3号認定の入所承諾者数は、2,416名で、昨年より148名増加しました。今春あかね幼稚園、そらの鳥こども園の開園等により、受け入れ枠を拡充しましたが、約200名については入所不承諾とせざるを得ない状況となりました。不承諾者数は昨年より26名増加しています。入所不承諾者につきましては、事前にご本人に連絡を取り、育児休業期間の延長や就職時期の先延ばしなどで対応していただくようお願いし、混乱が生じないように努めています。3歳以上児については、概ね入所できる状況ですが、3歳未満児については年々増加を続ける入所希望に対応が追いつかないというのが現状です。今後も引き続き幼児施設の整備や保育士の確保を推

進し、子どもを産み育てやすい環境と、質の高い教育・保育が提供できるよう努めていきます。

委員長

ありがとうございました。各部長から報告がありましたが、何かご意見ご質問はございませんでしょうか。

賀川委員

今年度、入所不承諾になった方が、来年度も入所を希望される場合ですが、新たに申し込まれる方と、今年度不承諾になった人との取り扱いについて区別するのでしょうか。

こども未来部長

不承諾の通知をした方については、通知時に年度中に空きが生じた際に入所するかの希望を聞いています。年度中に入れなかった場合は、待機児童ということで次年度まで待っていただくこととなります。来年度の募集時においては、その時点での保育を必要とする程度を審査させていただきますので、どちらが優先とかそういうことはございません。

篠原委員

入所不承諾となった200名について、どの地区が多いといったことはありますか。

こども未来部長

八日市地区・能登川地区・湖東地区が比較的多い状況です。

辻委員長職務代理者

その入所不承諾の200名のうち、待機児童となる人数はどれくらいでしょうか。

こども未来部長

入所不承諾の通知を受け、待機申請をされても入れない人が待機児童ということになります。そのため、今年の状況は現時点ではわかりません。昨年4月1日現在では72名が待機児童でしたが、今年も同程度の数字になるのではないかと心配しています。

委員長

他にご意見ご質問はありませんか。

各委員

— 意見・質問等なし —

委員長

質問等ないようですので、続きまして「2 議案」に移ります。議案第1号「東近江市学校給食センター条例施行規則の一部を改正する規則の制定について」担当から説明をお願いします。

学校給食センター所長

— 資料により説明 —

委員長

ただいまの件について、ご意見ご質問ありませんか。

委員長

本議案は園名の変更による改正ということでしょうか。

学校給食センター所長

そのとおりです。東近江市立幼稚園条例等の一部改正に伴い、要綱を一部改正するものです。

委員長	他にご意見ご質問はありませんか。
各委員	— 意見・質問等なし —
委員長	では、議案第1号につきましては御承認いただけますでしょうか。
各委員	— 異議なし —
委員長	<p>それでは、議案第1号については原案のとおり承認といたします。</p> <p>議案は以上ですので、続きまして「3 報告事項」に移ります。「福祉教育子ども常任委員会協議会報告案件等」について各課から順に説明をお願いします。</p>
各課課長	— 資料により説明 —
委員長	ただいまの報告について、ご意見ご質問はありませんか。
各委員	— 意見・質問等なし —
委員長	<p>ご意見ご質問がなければ報告事項は以上になります。</p> <p>続きまして「4 その他」に移ります。各課から報告をお願いします。</p>
各課課長	<p>学校教育課・・・学校教育課だより</p> <p>教育研究所・・・教育研究所だより</p> <p>生涯学習課・・・報告事項</p> <p>博物館・・・報告事項</p> <p>図書館・・・報告事項</p>
委員長	各課からの報告について、ご意見ご質問ありませんか。
各委員	— 意見・質問等なし —
委員長	以上で、すべての案件が終了しました。全体を通してご意見・ご質問はありませんか。
各委員	— 意見・質問等なし —
委員長	<p>次回の平成29年第2回定例会は2月27日午後2時から市役所東庁舎東A会議室で開催いたします。第3回定例会は3月23日午後2時から市役所東庁舎東A会議室で予定しますのでよろしくをお願いします。臨時会の開催予定につきましては、事務局から説明をお願いします。その他、連絡事項について事務局からお願いします。</p>
事務局	— 当面の日程についての説明 —

委員長

以上をもちまして平成29年第1回教育委員会定例会を終了させていただきます。本日は皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

会議終了 午後3時15分

会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

委員長

---